

	教科	選 定 理 由
各学科に共通する教科（共通教科）	国語	伝統的な言語文化を尊重し、幅広い知識や教養を培うことのできる内容となっている。定番の教材と新しい教材がバランスよく収録されており、教材の難易度も生徒の実情に適している。
	地理歴史	内容が豊富であり、発展的な内容もバランスよく配置されており、本校生徒の能力・適性にあっている。世界のなかの日本の動向にも関連させながら、自国の文化と他国を尊重する態度を養うとともに、それらを主体的に考察できる内容となっている。
	公民	現代社会の諸問題を多面的な視野に立って学習でき、自らの生き方・在り方を考察できるような構成になっている。また、発展的な内容もバランスよく配置されており、本校生徒の実態に即した内容である。
	数学	本校の教科の目標に適合しており、生徒の実態に即して適当である。また、重要な問題が充実しており、学習に万全である。系統的な配列で理解しやすく、背景や実用性などの奥深さにも触れ、生徒の興味・関心を持たせる内容が豊富である。
	理科	内容が系統的で解説・問題・実験なども適切な表記がなされており、その分量もよい。印刷が鮮明で、図、写真などの体裁もよい。本校の生徒に対してその内容が目標到達に適合している。
	保健体育	内容が教科・科目の目標に適合している。内容が系統的であり、配列や関連付けも適切で分量もよい。教科の目標を達成するよう、適切な創意・工夫がなされている。
	芸術	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、図版等が正確であり、鮮明である。
	外国語	題材のバランスがよく、学習指導要領の趣旨に沿った様々な言語活動を取り入れやすい。また、語彙レベルも本校生徒のレベルにあっており、学年が上がるにつれ段階的に指導するのに適している。
	家庭	教科・科目の目標に適する内容で、レベルも本校生徒に適している。また、内容も系統的で、本文や図表等も明確で理解しやすい。
	情報	教科の目標が達成できるように適切な創意・工夫がなされている。また程度が生徒の実態に即し、適当であるとともに本文、図表、表現等が正確である。
主として専門学科において開設される教科（専門教科）	農業	
	工業	
	商業	
	水産	
	家庭	
	看護	
	情報	
	福祉	